

令和3年8月26日

保護者 様

三島市立東小学校
校長 杉山 千文

東小学校の新型コロナウイルス感染症対策について

残暑の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、夏休み明けの新型コロナウイルス感染症対策について、これまでの配信文書内容や東小学校での対応とお願いについてまとめました。今後の状況によっては変更もありますが、現時点での対応となります。新しい対応や変更が出た場合にはその都度保護者の皆様にはお伝えいたします。どうぞよろしく願いいたします。

1 学校の再開について

現時点では予定通り本日8月26日(木)より学校を再開します。ただし、今後の状況をみて別対応をとる場合があります。再開にあたり、以下のような対策の徹底、教職員へのワクチン接種、学校に抗原検査キットを配布することなど、これまで以上に感染症対策に力を入れていきます。

2 iPadを活用したオンライン学習(ライブ配信)について

登校を控えたい子供達に対してのオンライン授業(ライブ配信)は、本格的に授業を始める9月より行う予定です。その際、全ての授業をライブ配信するのではなく、主要教科(国語・算数・理科・社会)を中心に1日数時間の授業を配信します。この場合、ライブ配信は授業の様子をそのまま流すことになり、学校と家庭との双方向のやり取りはできません。それ以外の時間はeライブ러리やMetaMoJiボックス内の学習シートなどを使って学習を進めます。

初めての試みのため、上手く進めることができない場合があると思われます。ご理解ください。

3 臨時休校の場合のオンライン授業に向けての準備について

学校が休校になった場合に備えて以下のように計画的に準備を進める予定です。

- ①26日は4校時に学級でTeamsを使ってつながる練習をする。
- ②27日は4校時に学年でTeamsを使ってつながる練習をする。
- ③30日は11時40分から11時50分の間に123年が、11時50分から12時の間に456年が校長とTeamsでつながる練習をする。
- ④31日は13時30分に家庭(児童)と学校(担任)でTeamsを使ってつながる練習をする。
- ⑤9月1日(水)は担任が別教室で動作確認のための授業を行う。児童は教室でTeamsを使って授業を受ける。授業は学年ごと20分程度行う。(123年は5時間目 456年は6時間目)
- ⑥9月8日(水)は家庭(児童)と学校(担任)でTeamsを使って授業をする。授業は学級ごとに20分程度行う。(123年は5時間目 456年は6時間目)

4 日課の変更について

感染リスクを少しでも回避するために、緊急事態宣言の間(9月10日まで)は昼休みを15分短くし、その後の予定を繰り上げます。普通日課の下校は以下のようになります。

- ①4時間授業の場合 これまでと同じ13時15分下校
- ②5時間授業の場合 14時5分下校
- ③6時間授業の場合 15時下校

5 学校の感染症対策について(生活面)

①健康観察を徹底する。

- ・児童生徒及び教職員、同居の家族の登校・出勤前の健康観察を徹底する。
- ・児童生徒及び教職員に発熱等の風邪症状がある場合には、自宅で休養することを徹底する。同居の家族に発熱等の風邪症状が見られる場合も同様とする(医師等により新型コロナウイルス感染症でない判断されている場合を除く。)
- ・登校後においても児童生徒の体調の観察に努め、体調の不調に気付いた場合は、迅速かつ、適切な対応を取る。

②手洗い、手指消毒、マスク着用を徹底する。

- ・マスクの着用については、呼気が激しくなる運動を行う際や、気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高い日には、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症などの健康被害が発生するリスクがあることを踏まえ、十分な感染症対策を講じた上で、マスクを外すこと。また、児童生徒の事情に配慮して、マスク着用の指導を行う。
- ・マスクを着用していても、大声での会話・歌唱については、屋外を含めて感染リスクが高まることを指導する。

③3つの密(換気の悪い密閉空間、多くの人の密集、近距離での会話・大声での発声)を回避する。デルタ株等の変異ウイルスの強い感染力を踏まえ、たとえ「1密」であっても回避するようできる限りの対応を行う。

- ・可能な限り常時換気に努める。
- ・児童生徒の間隔を可能な限り2メートル(最低1メートル)確保するよう努める。可能であれば大きい教室での授業実施も検討する。

④免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事を心掛けるよう児童生徒に指導する。

⑤集団感染のリスクへの対応を児童生徒に指導する。

- ・集団感染が確認された場に共通する条件は、3つの密が同時に重なる場であることを踏まえ、教室等のこまめな換気の実施、近距離での会話や発声時の配慮等を児童生徒に指導する。また、デルタ株等の変異ウイルスの強い感染力を踏まえ、たとえ「1密」であっても回避するよう児童生徒に指導する。

6 学校の感染症対策について(学習面)

- ①『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～(2021.4.28 Ver.6)』54ページに示されている「感染症対策を講じてもなお感染リスクが高い学習活動」については、地域の感染レベルがレベル3から下がるまで行わ

ないようにする。

例：各教科では、近距離での対面形式のグループワークは行わない。

理科では、児童同士が近距離で行う実験・観察活動はしない。

音楽では、合唱・リコーダー・鍵盤ハーモニカは行わない。

家庭科では、調理実習は行わない。

体育では、児童が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動は行わない。

7 学校の感染症対策について（給食）

- ①「学校給食衛生管理基準」に基づいた調理作業や配食等を行うよう徹底する。
- ②給食の配食を行う児童生徒や教職員の健康状態の確認、衛生的な服装、手指の洗浄、ビニール手袋の使用等、給食当番活動が可能であるかを毎日点検し、適切でないと思われる場合は給食当番を代える等の対応をする。
- ③児童生徒等の食事の前後の手洗いを徹底し、飲食時には机を向かい合わせにしないようにするとともに、十分な換気を行いながら黙食を基本とする。

8 学校の感染症対策について（その他）

- ①これまでに実施の感染症対策について再点検するとともに、一層の徹底を図る。
- ②教職員へのワクチン接種を進め、学校に抗原検査キットを配布する予定でいる。
- ③感染症対策が児童生徒や教職員にとって、過度の負担とならないよう留意する。

9 学校行事について

感染リスクが想定される9月の学校行事について、縮小・中止または延期をする。

行事名	関係者	月日	対応
避難訓練	全児童	8月27日（金）	各教室で縮小して実施
福祉体験	5年	9月8日（水）	延期または中止
校外学習（源兵衛川）	1年	9月9日（木）	延期
三島めぐり	4年	9月15日（水） 9月16日（木）	11月以降に延期または中止
校外学習（葦山）	6年	9月16日（木）	10月以降に延期
PTA読み聞かせ	保護者	9月17日（金）	中止
参観会・懇談会	全児童 保護者	9月24日（金）	中止

※修学旅行につきましては、6年生保護者様に別紙にてご説明いたします。

10 児童生徒及び、保護者への啓発について

- ①感染者、濃厚接触者とその家族、この感染症の対策や治療にあたる医療従事者とその家族に対する、偏見や差別につながるような行為は断じて許されないものであり、例えば、保健だよりや生活だより等により正確な知識を伝達し、偏見や差別が生じないように指導する。
- ②新型コロナウイルスに関する正しい知識を身に付けるとともに、これらの感染症対策について、児童生徒が感染のリスクを自ら判断し、これを避ける行動をとることができるよう発達段階

階に応じた指導を行う。また、デルタ株等の変異ウイルスについては、若年層の感染拡大が強く懸念されることから、児童生徒に対し、危機感の醸成及び基本的な感染防止対策の更なる徹底を指導する。

- ③児童生徒等へ家庭内感染を発生させないためにも保健だよりや学校だより等を活用して、保護者も含めた家庭での感染予防の徹底について周知する。

II 保護者の皆様へのお願い

- ①登校する、しないにかかわらずリーバーによる体調管理は毎朝必ず行ってください。
- ②お子様に発熱や倦怠感、のどの違和感などの風邪症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合は、登校を控え、かかりつけ医等の身近な医療機関に直接電話連絡し、医療機関を受診してください。
- ③同居のご家族に発熱や倦怠感、のどの違和感などの風邪症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合は、お子様の登校を控えてください。
- ④同居のご家族がPCR検査等を受検する場合は、お子様の登校を控えてください。
- ⑤お子様がPCR検査等を受検することになった場合は学校にご連絡ください。
- ⑥登校する際には、必ず毎日清潔なマスクの着用をしてください。
- ⑦手洗い・消毒・3つの密の回避についてお子様自身も意識して生活するよう、再度ご家庭でのご指導をお願いします。